

コンプライアンスガイドライン

Witzenmann 行動規範 2024



従業員各位

Witzenmann グループは、振動デカップリング、膨張収縮等の変位吸収、流動媒体管理、および配管システムにおける組み付け誤差の補正に関する技術的解決手法を提供するグローバルリーダーです。私たちは、お客様とサプライヤーのための経験豊富な研究開発パートナーです。

企業ビジョンと企業目標に加えて、Witzenmann グループのミッションステートメントには、当社の活動の指針となる企業ガイドラインと経営理念も含まれています。これらの原則は、Witzenmann グループの社会的責任および法人としての責任、法令遵守、さらには社内、お客様、サプライヤー、取引先および競合他社との関係における公平さと誠実さを強調しています。これらの原則は、企業全体のみならず個々人の行動にも適用されます。

このコンプライアンスガイドラインと Witzenmann 行動規範を通じて、Witzenmann のすべての従業員は、法令、企業ガイドライン、基本的な倫理原則および国際基準を遵守することが期待されていることを強調します。Witzenmann 行動規範は、基本的な行動領域と、当社が従業員に期待する行動の概要を示しています。より具体的な雇用契約および契約の規定は、これによって影響を受けません。

以下の規則は、世界中の Witzenmann グループの従業員に適用されます。Witzenmann は規則違反を容認しません。私たちは、経営陣が「良き模範」となり、Witzenmann 行動規範の理解と遵守を徹底することを期待しています。

Witzenmann 行動規範について、直属の上司と十分に話し合うことが困難であると見込まれる場合は、その次のレベルの上司に相談することができます。さらに、コンプライアンスオフィサー、会社のマネージングディレクター、または Witzenmann GmbH のマネージングディレクターにいつでも自由に相談することもできます。

Pforzheim, 2024.06.15

Witzenmann GmbH

Dr. Andreas Kämpfe Philip Paschen Christine Wüst Irene Kings

責任ある、法を遵守する行動

私たちは、適用される法律、企業ガイドライン、基本的な倫理原則、および国際基準を厳守します。これには、当社製品の軍用攻撃兵器（陸海空）への使用を禁止することも含まれます。

私たちは、第三者に違法行為を促すことはありません。これらの行動規範に違反すると、法的制裁または懲戒処分の対象になります。Witzenmann グループの全従業員は、このコンプライアンスガイドラインの内容を承諾し、その内容について毎年研修を受けます。

人権、労働基準、社会基準

Witzenmann グループ（Witzenmann GmbH および Witzenmann グループの全子会社）にとって、人および環境の尊重は、事業方針の基本原則です。そのため、私たちは、自身の事業活動およびグローバルなサプライチェーンにおいて、人権と環境保護の両方を尊重するという企業責任を明確に約束し、人権および環境リスクを特定し、最小化することに努めます。

したがって、当社の事業活動は、以下の国際的に承認された基準に従っています：

- 国連の世界人権宣言
- 国連のビジネスと人権に関する指導原則
- 国連グローバル・コンパクトの 10 原則
- OECD 多国籍企業行動指針
- 国際労働機関（ILO）の中核的労働基準（特に人事および社会政策の分野における多国籍企業向けの労働基準）
- 国連の市民的及び政治的権利に関する国際規約
- 国連の経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約

さらに、私たちは、差別およびハラスメントを許しません。私たちは、取引先におけるものも含め、児童労働を拒否します。私たちは、労働者の結社および団体交渉（労働組合と雇用主間の労働条件に関する交渉）の自由を尊重します。私たちは、従業員の労働時間、賃金、社会保障に関する各法令を遵守します。民族、性別、宗教、信条、障がい、年齢、性的指向に基づく人事上の決定における差別は禁止されています。

私たちは、人権を守るためのこれらの規制の世界的な尊重を、Witzenmannグループ内で人権と労働者の権利を擁護するための戦略の基本として認識しています。私たちの人権対応の詳細については、当社ホームページをご覧ください。

環境保護、安全、健康

私たちは、サステナビリティという考え方、および私たちの経済活動を通じて自然と環境を何世代にもわたって保全することにコミットします。詳細は、定期的に発行されているサステナビリティレポートでご覧いただけます。私たちは、環境問題に直面した場合、予防原則に従います。

私たちは、各国の要求および規制に基づいて、安全で健康的な職場環境を構築します。すべての従業員は、それぞれの業務範囲内で環境保護、労働安全、および個人の健康に責任を負い、適用される法律、規制、基準ならびに健康、労働安全および環境保護に関する社内ガイドラインを遵守する必要があります。

利益相反

Witzenmann グループでは、私的利益と会社の利益を厳密に区別します。利益相反のように見えることも避けなければなりません。具体的には次のとおりです。

- 関係者（特に配偶者および親族）への注文
- 関係者が勤務する会社への注文
- 関係者が5%以上の株式を保有する会社への注文
- 競合他社のための副業
- 取引先のための副業

利益相反が発生した場合、利益相反を回避し、または最小化する解決策を共同で模索するために、上司に報告する必要があります。

贈収賄／汚職

贈収賄／汚職とは、利益が受領者の意思決定に影響を与える可能性がある場合に、個人的な利益を受領すること、または取引先や公務員に対して、個人的な利益を供与することです。したがって、以下の行為は、固く禁止されています

- 他社の従業員または代表者に違法な個人的利益を申し出たり、約束したり、供与したりすること
- 上記のような贈収賄行為を他人の助けを借りて行わせること
- 他人の上記のような贈収賄行為を支援すること
- 公務員に個人的な利益を申し出たり、約束したり、供与したりすること
- 自ら違法な個人的利益を勧誘し、要求し、または受領すること

取引先または公務員が、そのような利益を申し出、または要求した場合、各従業員は、上司、コンプライアンスオフィサー、または経営陣に報告する義務があります。

マネーロンダリング

マネーロンダリングの目的は、違法に入手した金品を合法的な金融・経済システムに取り込むことです。これを防ぐために、あらゆる種類の資産は、合法的手段のみによって取得しなければなりません。多額の現金での支払いには、経営陣の承認が必要です。匿名の経済的取引は禁止されています。疑わしい取引先および／または取引は、上司、コンプライアンスオフィサー、または経営陣に報告する必要があります。

贈答品と接待

贈答品や接待は、一般的な商慣行に合致した礼儀作法にあたるといえる場合にのみ授受することができます。ビジネス上の意思決定への影響を排除できない場合、贈答品や接待を授受してはなりません。贈答品が適切かどうかは、贈答品の価格により判断します。その限度額は、各会社の社内規準に規定されており、限度額を超えてはなりません。また、適用される国内法を厳格に遵守する必要があります。

贈答品またはその他の利益は、常に透明性のある方法で授受されなければなりません。寄附を、申し出たり、与えたり、要求したり、受け入れたりしないでください。政府関係者やその他の公務員に贈答品やその他の寄附を与えてはなりません。疑義がある場合は、上司、コンプライアンスオフィサー、または経営陣に報告し、書面による同意を得る必要があります。不適切な贈答品を慎んで拒否することができない場合にも、上記の措置を講じる必要があります。

競合他社／サプライヤー／顧客に対する行動

私たちは、独占禁止法を遵守します。これには、とりわけ以下が含まれます。

- 価格、数量および取引条件について、競合他社と合意または調整してはなりません。
- 市場を分割する合意は認められません。
- 競合他社との秘密かつ機微な情報の交換は禁止されています。
- 疑義がある場合は、排他的供給条項または競業避止条項を精査する必要があります。

独占禁止法は、競争を制限する明示的な書面による契約のみならず、口頭による合意またはその他の非公式の協定も禁止します。

疑義がある場合は、上司、コンプライアンスオフィサー、または経営陣に、これらの合意の独占禁止法上の適法性を確認するために、適時に報告する必要があります。

サプライヤーの選択は、価格、品質、効率などの客観的な条件に基づいて行う必要があります。取引の申し出は公正かつ公平に審査されます。意思決定において、個人的および主観的な理由は排除されます。

脱税と補助金詐欺

Witzenmann は、脱税および補助金詐欺を行わず、第三者へも働きかけません。疑義がある場合は、上司および／または本社の中央財務および監査部門に連絡してください。

輸出入

さまざまな国内および国際貿易管理法により、商品またはサービスの輸入が制限または禁止されています。これらの規制は、製品と原産国および仕向国に関連する場合があります。これらの規制は、商品やサービスを売買する際に遵守する必要があります。不明な点がある場合は、Witzenmann GmbHの物流部門または購買部門にお問い合わせください。

資産と知的財産の保護

すべての従業員は、会社の財産を責任を持って取り扱い、紛失、破損、盗難、誤用および不正使用から保護する必要があります。コピー機や電話などの会社の特定のリソースは、多額の費用が発生しない限り、私的な目的で使用することができます。

会社の財産は、上司または管轄部署の明示的な同意なしに、私的な目的で使用したり、会社から持ち出したりすることはできません。同様に、会社の財産の売買に関する社内ルールと法律の規定を遵守する必要があります。関連するガイドラインを遵守する必要があります。

商取引では、商業的なデューデリジェンス義務を遵守する必要があります。意思決定は、機会とリスクの包括的な分析に基づいて行わなければなりません。重要な商取引を行う際には、二重検証の原則に従う必要があります。経営陣の指示も、この原則に従う必要があります。

会社の知的財産と秘密情報は適切に保護しなければなりません。様々な情報の分類や、これを書面上どのように表記すべきかを定めたITガイドラインも参考になるでしょう。企業秘密、営業秘密その他従業員が職務を遂行する過程で知り得たすべての秘密情報について、秘密を守らなければなりません。そのような情報は、第三者または権限のない従業員によるアクセスから適切に保護されなければなりません。これは特に、サプライヤー、顧客、従業員、取引先、およびその他の第三者に関する情報、ならびに社内情報に適用されます。雇用関係の終了後も、従業員には守秘義務があります。

Witzenmann は、第三者の秘密保持義務も考慮します。

秘密情報を開示できるかどうか不明な場合は、上司にお問い合わせください。

データ保護と IT およびデータセキュリティ

個人情報、適用されるデータ保護法に従ってのみ、収集、処理、利用されます。IT システムの重要性と、ウイルス攻撃、破壊工作、ハッカーおよび経済犯罪による IT システムに対する脅威の増大に鑑み、IT ユーザーであるすべての従業員は、常にセキュリティに注意する必要があります。すべての従業員は、IT セキュリティガイドラインを遵守する必要があります。

Witzenmann 行動規範の違反

Witzenmann 行動規範は、責任ある正しい行動のための拘束力のあるガイドラインです。

この行動規範は、必要に応じて、トピック別または国別の規則とトレーニングコースによって補充・補足されます。すべての従業員および幹部従業員は、この行動規範および業務に必要な他のガイドラインを知り、理解する個人的責任を負います。法規制、社内規則、または Witzenmann 行動規範に違反した幹部従業員および従業員は、懲戒処分の対象となり、法的責任を負う可能性があります。

この行動規範について質問または提案がある場合、またはこの行動規範の適用および解釈について疑問がある場合は、直属の上司、その上の上司、管轄部門またはコンプライアンスオフィサーに対し、説明を受けるために連絡を取る必要があります。この行動規範の違反に関する苦情や通報があった場合は、直属の上司に相談する必要があります。Witzenmann 行動規範について、直属の上司と十分に話し合うことが困難であると見込まれる場合は、その次のレベルの上司に相談することができます。コンプライアンスオフィサー、会社のマネージングディレクター、または Witzenmann GmbH のマネージングディレクターにいつでも自由に相談することもできます。外部者は、Compliance@witzenmann.com のメールアドレスから情報を送信することもできます。

行動規範違反の可能性に関する申立てまたは報告は、[Witzenmann 内部通報システム \(Witzenmann Whistleblowing System\)](#) を通じて、匿名および／または機密扱いで提出することもできます。さらに、外部の信頼できる代理人であるクリスチャン・ブレナー (Christian Brenner) 氏に対し、電話 (0711-16445-430) で報告することもできます。同氏は、要請があれば匿名での情報開示を確保します。

さらに、その他の関係者は、[Witzenmann 苦情受付窓口 \(Witzenmann Complaints Office\)](#) に苦情を提出することができます。この窓口のリンクは、Witzenmann のウェブサイトにも掲載されています。

内部告発／苦情に関するすべての情報は、機密として扱われます。行動規範違反の可能性について、誠実に報告した従業員は、いかなる不利益も被ることはありません。

定期的な見直しと最新性

Witzenmann 行動規範は、少なくとも 3 年ごとに、正確性、最新性および完全性について見直しが行われ、必要に応じて修正されます。法務・コンプライアンス担当副社長（Vice President of Legal & Compliance）がこの責任を負います。

Witzenmann グループ経営陣